

一般教養 (フラワーセンター見学) ものづくり体験 (ブドウのジベレリン処理)

日 時 : 平成22年6月3日(木) 10:00~15:30

目 的 : 県立フラワーセンターを見学することで、植物に関する知識を高めるとともに、ものづくり体験として、県立播磨農業高等学校においてブドウのジベレリン体験を行い、植物と人との関わりについて学ぶ。

内 容 : 10:00 学校出発
10:45 県立フラワーセンター 到着
10:50 フラワーセンター職員による園内ガイド
11:50 昼食・園内見学
13:15 県立フラワーセンター 出発
13:20 県立播磨農業高校 到着
13:30 ジベレリン処理体験
14:50 県立播磨農業高校 出発
15:35 帰校



成 果 : 県立フラワーセンターは世界の珍しい植物や兵庫県下の市町木が展示されており、規模的にも全国有数の植物園である。当日は兵庫県さつき展も開催されており、生徒は盆栽仕立てのさつきも観賞することができた。特別展の部門では生徒も良いと思う作品に一票を投じていた。温室・バラ園の鑑賞では、センター職員である山田様からガイドをしていただき、世界で最も大きな実がなる植物などの紹介があった。その際には木と草の違いについて説明いただいた。

県立播磨農業高校では、ブドウのジベレリン処理を体験させていただいた。同校の3年生から実習時の指導を受け、操作の要領も丁寧に教わっていた。女子生徒が多かったこともあり、生徒は緊張しての交流であったが、同世代の者との交流も持てた。また、高等学校の様子も知ることができ、生徒にとって有意義な活動となった。